

③千代川中学校区(23名)

Q クリーンポートの南西にストックヤードがありますが、最近、地元住民からも、作業の音がうるさいという声が上がっています。一〜二週間なら我慢できますが、これが一年以上も続いています。また、以前は筑波山がきれいに見えましたが、今は残土が山になっており、筑波山が見えなくなりました。

もともとは公園にする予定とされています。今の状態からすぐに公園というのは無理だと思えますので、少なくとも見晴らしの良い場所にしてもらいたいというのが要望です。今後の展望やその方針をお伺いしたいと思います。

(鎌庭西・柴早苗自治区長) A 残土も以前は道路ぎりぎりまで、相当な高さまで積まれていましたが、契約の見直しにより、少しセツトバックしてもらいました。しかし、ネット等を張っても騒音は発生しますので、近隣の皆さまにはご迷惑をおかけしていると思います。

クリーンポート周辺については現在、鎌庭側を第二工区、二本紀側を第三工区としており、当初のとおり公園整備を行っていく予定ですが、構成市町の財政も厳しく、今はあのような状況になっています。残土含めてご迷惑をおかけしているのはよく分かっていきますので、できる限り

進めて行きたいと思っています。(市長回答)

その他の意見・要望
・蚕飼十字路の渋滞について
・稲わらの屋外焼却について
・自治会への加入促進について
・ゴミ集積場への外国語看板の設置について



市総合防災訓練に参加しました

11月24日、フィットネスパーク・きぬ多目的グラウンドをメイン会場、東部中学校区域の小中学校体育館を避難場所とし、市総合防災訓練が実施されました。

騰波ノ江地区では、地域住民が各自治会であらかじめ定めた集合場所に避難する一方で、民生委員と区長は、避難時の要支援者の安否確認を

自治区連会報

第64号

編集発行人 下妻市自治区連会報編集委員会

市長との対話集會を開催

9月29日と10月6日の2日間、各中学校区を単位に「区長と市長との対話集會」が実施されました。各会場とも、地域に身近な課題についての要望・提案はもとより、市内全域市政全般にわたる質問・提案も出されるなど、非常に活発な意見交換の場となりました。

各会場の発言内容を紹介します。

①下妻中学校区(出席者32名)

Q 近年、国道125号隧道にゴミが不法投棄されるという問題が発生しており、環境課の職員にお世話になっています。そういった問題に対処するために、防犯灯と防犯カメラの設置を要請します。段階的にも設置できれば、不法投棄への抑止力はより強くなります。看板は設置されましたが、不法投棄は続いています。(峰・山口秀雄代表区長)

A 峰隧道の防犯カメラについては建設課に要望を頂き、常総工事事務所との協議等を行いました。しかし、

通行上の安全確保の観点により、隧道内へのカメラ等の設置というのは困難という回答を頂いています。さらにどういう形があるのか。今後も検討しますが、現時点ではこのような回答になってしまいます。大変申し訳ありませんが、よろしくご理解頂きたいと思えます。(市民部長回答)

その他の意見・要望
・道路の除草要望における市道の連携について
・エリアビジョンについて
・企業への課税免除について
・広報紙への一般市民出演について

②東部中学校区(21名)

Q 先ほど他の区長から雑草処理の要望がありました。そういった要望も下妻市の「E20アプリ」で、写真を撮って位置情報を付けて送ることができれば、手続きがもっと簡素化できると思います。私も、以前、道路の穴を通報して、次の日に埋めて

活動日誌

- ◆令和6年◆
8月25日 自治区連会報(第63号)発行
9月29日午前 市長との対話集會(下妻中学校区)
9月29日午後 市長との対話集會(東部中学校区)
10月6日午後 市長との対話集會(千代川中学校区)
10月11日 正副会長会議
10月22日 県自治会連合会
理事会・情報交換会(於守谷市)
11月1日 役員会・広報編集委員会
11月13日 市議会との意見交換会
12月19日 県自治会連合会 講演会(於坂東市)
◆令和7年◆
1月25日 自治区連会報(第64号)発行
3月25日 理事会 ※予定
4月22日 総会 ※予定

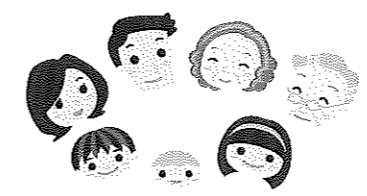
電話で連絡し合いました。その後、自治会の代表者5名は、騰波ノ江小学校体育館に避難し、防災士から防災講話を聞きました。その後、メイン会場に移動し、放水や救助者搬送、AED救命の訓練に参加しました。
災害時に迅速かつ的確な行動がとれるよう、常日頃からの意識向上の必要性を実感しました。



編集後記

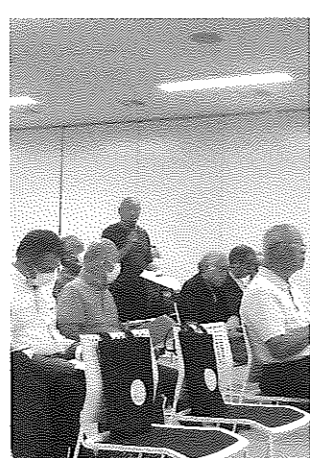
下妻市は、社会の高齢化に直面しており、若者の流出と超高齢社会への移行は、大きな課題となつていきます。下妻市では、高齢者や障害者、児童を地域社会で見守るネットワーク事業が進められており、これは地域社会の絆を強化し、孤立を防ぐために有効な手段であると思えます。このような取り組みは、超高齢社会の課題に対処するだけでなく、地域の活力を維持し、若者が地域に帰ってくるような魅力的な環境を作るためにも重要です。

また、市民に関心の高い砂沼サンビーチの跡地や市民文化会館は、今後手がつけられない状況となる懸念もあります。公共施設やインフラの老朽化に対するマネジメントが必要であると思えます。
これら諸問題をよりよい方向に導くために、市民の代表である市議会議員の立場は重要なものです。市民目線に立つて市民のニーズや意見を市政に反映させ、下妻市の発展のために市長や市職員と共に対処していく必要があります。



自主防災組織を作りましょう!

もらえました。通報内容をもう少し増やしてE20や他のアプリも活用すればもっと便利になると思います。(小渡・松崎和志代表区長)
A 現在E20によって、道路の穴などの通報が月に3、4件程度来ており、区長さんや一般の方からのご連絡により、早期に発見ができております。まずは試行的に、道路の穴や損傷という内容で始めましたが、すでに雑草の通報も来ています。雑草が伸び過ぎて危険な箇所などの通報についても、これから検討したいと思えます。(建設部長回答)



その他の意見・要望
・地域内の街灯・交通標識について
・市民向け救命救急講座の実施について
・空き家問題への対応について
・国民保護計画について
(4ページへ続く)

下妻市表彰式において一般功勞表彰を受賞

10月16日、下妻市役所において、令和6年度下妻市表彰式が行われました。代表区長または自治区長を通算10年以上務め退任された方が、一般功勞表彰を受賞されました。おめでとうございます。

一般功勞表彰(地方自治の進展)

- ◆代表区長 萩原 明(坂本) 中山 勝美(数須・筑波島)
- ◆自治区長 小澤 明(田町)

※敬称略 ※()内は、代表区の名



自治会活動に参加しましょう!

平沼地区にある下妻藩主井上氏の墓碑 — 大宝支部 —

平沼地区に所在する妙円寺に、江戸時代、下妻を治めた下妻藩主井上氏の墓碑があります。この墓碑は、もともと、現東京都文京区にかつて存在した浄心寺墓地にありましたが、明治42年頃、現東京都豊島区本納寺墓地に移転されました。その後、藩主の血筋が絶えたことにより、誰も墓参することなく年月が過ぎたため、この墓碑は無縁仏となる予定でした。しかし、その話を下妻藩にゆかりのある方々がお聞きになり、下妻に墓碑を移し下妻藩主井上氏を永遠に記念することとしました。そして、昭和47年9月、墓碑は妙円寺に移転され、現在に至ります。

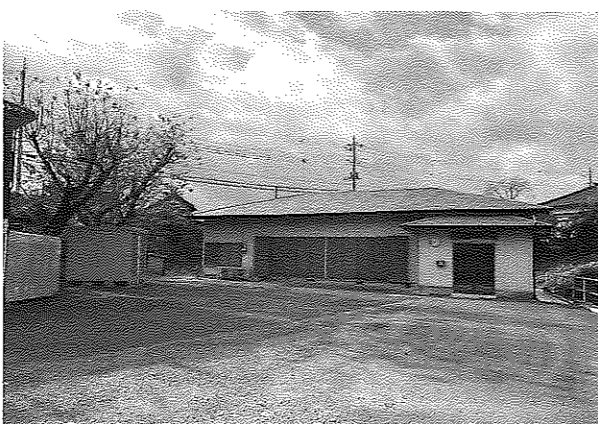


皆葉生活改善センター — 千代川支部 —

皆葉生活改善センターは、昭和55年に竣工され、地域防災の拠点として、また、地域の重要な交流拠点として機能しています。

当センターは、夏祭りやおみこしの準備・実施の拠点となるほか、近年はボランティア会による地域高齢者向けのシルバーリハビリ体操が月2回開催され、高齢者の健康促進に貢献しています。

建物自体は老朽化が進んでおり、修繕を行いつつではありますが、地域住民が集う場として交流を深める役割を果たしており、今後もさらに活用されることが期待されています。



捨てたのは良心？環境美化活動を実施 — 豊加美支部 —

11月17日(土)午前8時より、豊加美地区にて恒例のクリーン作戦を実施しました。当日は地域の皆さまのご協力により、道路沿いなどに捨てられたゴミの回収を行いました。

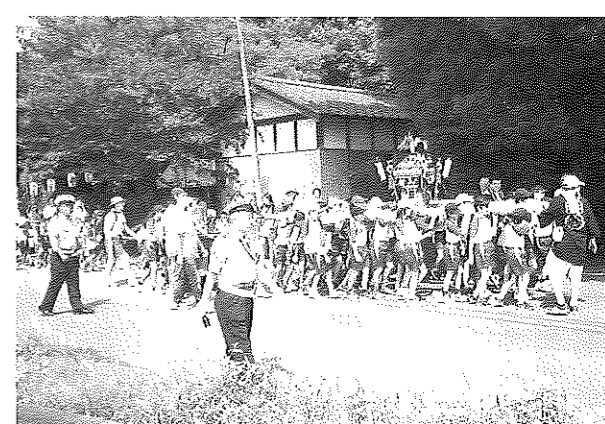
新堀地区では、弁当の容器や空き缶といった一般的なゴミから、家電製品に至るまで多岐にわたるものがありました。その中には、空の金庫のような不審なものも含まれており、「どこから持ち込まれたのだろうか？」と首をかしげる場面も。昨今のインターネットを介した犯罪などを思い起こしながら、環境美化と共に、地域の安全への意識を新たにす機会ともなりました。



伝統行事の継承と地域活性化 — 上妻支部 —

半谷地区には、伝統行事として子どもたちの夏祭りや秋の礼祭があります。昨今、少子高齢化やコロナ禍による人と人のふれ合いの場の減少等が問題視される中で、半谷地区では、自治会員、子供会、PTA、神輿保存会、安全協会等、地域総がかりで行事を遂行することで、子どもたちの元気な声と地域の皆様の沢山の笑顔溢れる地域づくりに寄与しております。

今後も更なる地域活性化のため引き継がれて来た伝統行事を継承してまいります。



コミュニティ助成制度の活用 — 騰波ノ江支部 —

筑波島自治会では、令和6年度コミュニティ助成事業の採択を受けて、だれもが使いやすい公民館となるよう、座いす、会議用テーブル、エアコン、防災用テントを整備しました。

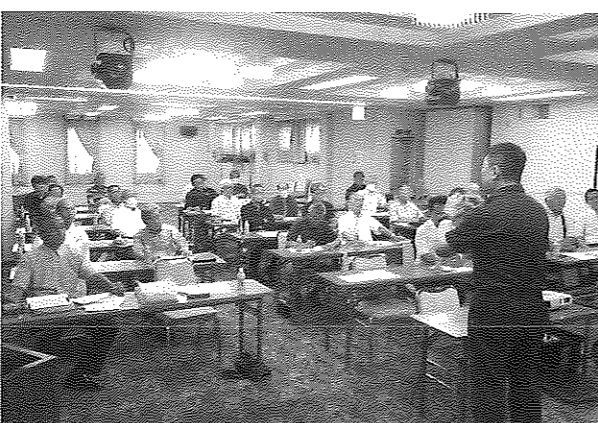
6月に御披露目を開催したところ地区の皆さんに大変好評で、特に座いすは長時間座っても疲労感がなく、格段に公民館の利便性が高まりました。

これを機に公民館の利用頻度が増えるとともに、地区の防災拠点としての役割を果たしていくことで、自治会の活性化に繋がることを期待したいです。



防災研修会に参加して — 下妻支部 —

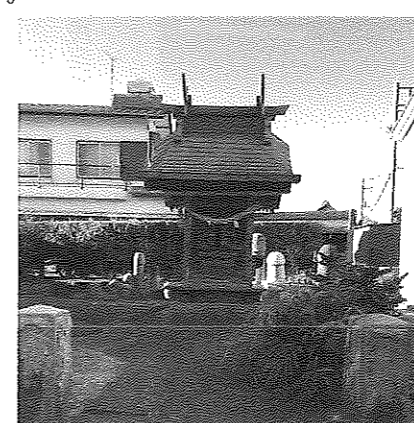
能登半島地震という大災害で年明けしたこの機会に研修会が開催された事は大変意義が有りました。災害に備えて耐震対策、備蓄品だけでなく、季節の暑さ寒さを考えることも重要とわかりました。発生時には自分と家族の命を守ることが第一です。自宅避難が可能であれば備蓄品を用いて数日間は生活する事となります。また、近所の方達と助け合いも必要です。国や行政からの災害支援の開始には数日以上掛るものと考え、自助、共助、公助を基に災害に備える事が大切だと思いました。



高道祖神社の紹介 — 高道祖支部 —

高道祖神社は子宝祈願や安産祈願の神様として知られております。毎年3月の第一日曜日に大祭が行われ、たくさんの参拝者が訪れています。この大祭を催す高道祖神社ともう一つ小さい社なのですが道祖神があります。125号線を市内から来て旧道に入り、300m程進むと左側に鳥居があり、その奥に鎮座しています。古来より悪疫の侵入を防ぎ子宝繁栄の神様として信仰されています。

代々、守り続けている神社です。是非ご参拝ください。



夏祭りの開催 — 総上支部 —

7月14日、5年ぶりに小島新堀自治会のお祭りを無事に開催することができました。心待ちにしていたお神輿は再び小島新堀地区を巡り、多くの方々が参加してくださいました。当日は子どもから年配者まで集まり、普段、話すことが少ない方々とコミュニケーションが取れる機会となり、素晴らしいひと時を過ごす事ができました。事故なく楽しくお祭りを開催できたことを感謝申し上げます。



自治会活動に参加しましょう！

自主防災組織を作りましょう！